

加東市姉妹都市 親善訪問

(カリフォルニア州ホリスター市へ)

6月22日～29日

今回、加東市となって最初の親善訪問となりました。地元パレードの参加やホストファミリーとの交流など親善を深める有意義な旅となったようです。

14人の訪問団の方々に、楽しい思い出などについて語っていただきました。(敬称略)



○ 藤井悦治(団長・河高)
晴天雲ひとつないカリフォルニアホリスター市民の大歓迎。毎度のことながら感謝する。本年度の訪問は、滝野町から加東市になった報告とその記念に鯉のぼりを進呈する。また、昨年の来町のお礼と山本滝野町長が加東市長に就任した報告をする。

○ 依藤真由子(高岡)
ホストファミリーと過ごした時間が一番の思い出です。三日間とは思えないほど親しくなり、二歳の男の子タリンは私の後をついて回るほどでした。彼がもう少し大きくなって、一家そろって日本に来る日を楽しみにしています。

○ 中村敏一(上滝野)
ホリスター三日目は、一日中エマーソンさんのお世話になる。モントレーの海辺、デパート、庭での夕涼みを楽しむ。片言も話せない私に笑顔で言葉をかけていただき感謝の一日であった。

○ 藤川照夫(高岡)
半年ぶりに会ったホリスターの人々。言葉は通じなくても何か通い合うのは、不思議な気がする。国際交流にもっとたくさんの方が挑戦してほしいと思います。

○ 藤川弘美(高岡)
今回ホリスターを訪問して今まで遠いと思っていたアメリカがとても近くに思えます。私たちのためにいろいろ準備してくださった日系人の方の心暖まるおもてなしに、とても感動しました。

○ 土肥貞夫(大畑)
私は、加東市の姉妹都市オリンピア・シエラに続いて、ホリスター市の訪問に参加。親善の自覚で多くの市民と交わり特にホストファミリーの豪華な市会議員宅では手厚い接待を受け、加東市の文化の紹介に努め、再会を約束しました。

○ 北嶋照子(河高)
今回もハッピーとサンキューの訪問でした。二つ目は、何と

いつもホストファミリーに感謝。二つ目は、ビデオパレードで返ってきた笑顔に。三つ目は、英会話教室で関わった先生方と涙の再会に。これからも笑顔が続くよう祈っています。

○ 糟谷早苗(河高)
陽気でおおらかなホリスター市の歓迎に感謝する。ホリスター市あげてのホースショーパレードに、八十数団体の一つとして私たちも参加し、盛り上がる。ホームステイ先の方の「交流はハートです。」の言葉が心に残る。国際交流の歴史を感じる。

○ 杉原由子(下滝野)
ホリスター市は、のどかな農場地帯。市内の人たちとの交流会で思ったこと。広大な農場、澄んだ空気、穏やかな気候が、ホリスター市の人たちの陽気度、おおらかで、心暖かい、お人柄を育てているんだなとつくづく思いました。

○ 堀井洋一(北野)
国土の広大なアメリカは、地域により大きく気候が異なる。ホリスター市は温帯冬雨気候(地中海式気候)と言われ、夏場はほとんど雨が降らず湿度が低い。ため、ホームステイ先の温かなおもてなしとともに、爽やかな自然の恩恵が印象的であった。

○ 堀井百合子(北野)
ぬけるような青空。一面に広がる野菜畑やさくらんぼ畑。小高い丘に建つホスト宅は、

敬老会を開催

- 開催日 9月11日(月) 午前の部 / 9時30分～
午後部 / 2時00分～ } 旧社町区域の方の一部
 - 9月12日(火) 午前の部 / 9時30分～
午後部 / 2時00分～ } 旧滝野町区域の方
旧東条町区域の方
 - 場所 やしろ国際学習塾
 - 内容 小学生の作文朗読、アトラクション(漫才ほか)
- 市内在住の9月1日現在で満75歳以上(昭和6年9月2日以前生まれ)の方が対象です。対象者の方には、後日お知らせします。

長寿祝金

- 市の長寿祝金
市の長寿祝金は、下記の対象の方に9月に支給いたします。
9月15日現在で86歳以上(大正9年9月16日以前生まれ)の方 5,000円
今年から、旧滝野町区域の方および旧東条町区域の方は、支給対象が変わっています。
- 県の長寿祝金 県の長寿祝金は、下記の方に9月に支給されます。
9月15日現在で100歳(明治38年9月17日～明治39年9月16日生まれ)の方
.....50,000円
9月15日現在で88歳(大正6年9月17日～大正7年9月16日生まれ)の方
.....30,000円

問い合わせ 加東市地域福祉課(社庁舎) ☎43-0408

大草原の小さな家。七面鳥、リス、うさぎが駆け回り自然がいっぱい。温かいおもてなしとたくさん体験に感謝。心に残るホリスター市訪問に感謝。

○ 中村貴子(上三草)
加東市となり、はじめての訪問団。国際交流と聞いても何をやるのかも分からないままの参加。英会話のできない私にホリスター市のみなさんの温かい歓迎、笑顔、自然、言葉に表せない感激を体験することができました。

○ 大久保富子(下滝野)
明るい日ざしにからつとした空気、澄んだ青空に心地よ

い風、まさにホリスターの人そのものでした。風土が人を作るのです。言葉の壁は笑顔とスキンシップで交流。ステキなおもてなしに感謝、楽しいホリスター生活でした。

○ 岩本季美(加西市)
カリフォルニアの青い空と大規模な野菜畑が広がるホリスターの陽気で友好的な人々と交流し、多くの事を体験させていただきました。特に、家族のあり方、人生の楽しみ方、社会への奉仕など、まさに異文化の違いを感じ、余す人生の参考になったような気がします。